

中央図書館展示「子どもが子どもでいられるまちに—社会的養護が必要な子どもたちとヤングケアラー—について学ぶ」を開催します

市内の乳児院や児童養護施設、里親制度、ヤングケアラーの現状などについて広く知っていただく機会とするとともに、家庭復帰や自立への課題など、社会的養護のもとで暮らす子どもや特別な支援が必要な子どもたちについて考える機会とするため企画展を開催します。

1 日時

令和6年1月5日(金)～2月29日(木)

※月曜日休館（月曜日が祝日にあたる時は開館）

開館時間 10時～18時（木曜は11時～19時）

2 場所

中央図書館 1階SDGs・ESDコーナー（北区二日市町）

3 内容

- ・社会的養護が必要な子どもたち、ヤングケアラーに関する図書を約50冊程度展示
- ・関連の団体のパンフレットの設置
- ・児童養護施設の子どもたちが制作した絵画などの展示
- ・岡山市内の乳児院、児童養護施設、社会的養護が必要な子どもたちをサポートする団体のパンフレット・広報誌等の設置

※保護者のいない子どもや、虐待を受け実親のもとで暮らせないなどの理由で、社会的養護が必要な子どもたちは全国で約4万2,000人。岡山市でも児童養護施設や乳児院、里親のもとで暮らしている子どもたちがいます。こうした子どもたちの家庭的養育の拡充などを目指して、2020年3月、岡山県では「社会的養育推進計画」が策定され、岡山市では「岡山市子ども・子育て支援プラン2020」を策定しました。

また、日常的に家事や家族の世話をする18歳未満の子ども「ヤングケアラー」の実態把握に向けた岡山市のアンケートでは、医療・福祉・教育の関係者のうち2割近くがヤングケアラーと思われる子どもがいる、と回答しています。

（別紙あり）

2023年1月の展示風景



「企画コーナーの展示架」

関連の本や各施設・団体の広報紙
などを展示しています



「絵画展」

児童養護施設の子どもたちが描いた
絵画の展示をしています

4 その他

本取り組みは、今年度で4年目となります。

【問い合わせ先】

岡山市立中央図書館 三船・大谷 直通086-223-3373